

環境設定！

指示の見える化で「持ち物 整理」

教室内の靴置き場



参考：赤白帽子掛け



こんなときに	・教室内の整理整頓を、自分で、正確にできるように ・持ち物の準備や後片付けがスムーズにできるように
こんな子に・・・	・指示待ちなお子さん　・あわてんぼうなお子さん　・うっかりなお子さん ・マイペースなお子さん　・ゆっくりなお子さん
構造化の視点から・・・	<p>視覚的指示 「何を」「どこへ」「どうするか」が、色分けによって、ぱっと見て、正確に分かるようにしています。</p> <p>視覚的明瞭化 黒色の下駄箱を使用し、隣との境界や、個人カラーが目立つようにしています。</p> <p>視覚的組織化 使う場所に置く（この場合：教室の出入り口）→生活の流れの中で自然に行動できるように</p>
【次へのステップ】 慣れてできるようになったら、色シートを小さくしたり、マスキングテープにしたりして、指示を減らしていくこともできます。 下駄箱の高さや位置によって、しゃがむ動作や中間姿勢、背伸び姿勢で行う練習を加えることもあります。	

おまけの効果

トラブルが減り、先生も安心！

入れ間違えることが減り、入れ忘れにも気付きやすいから、子どもに注意することが減るかも！



時間にゆとりができそう！

ぱっと見て分かるから、準備や後片付けがスピーディーに！